



ウルトラソニックブーム仕上げキット

マルチプロ 5800 ターフスプレーヤ

モデル番号 164-1050

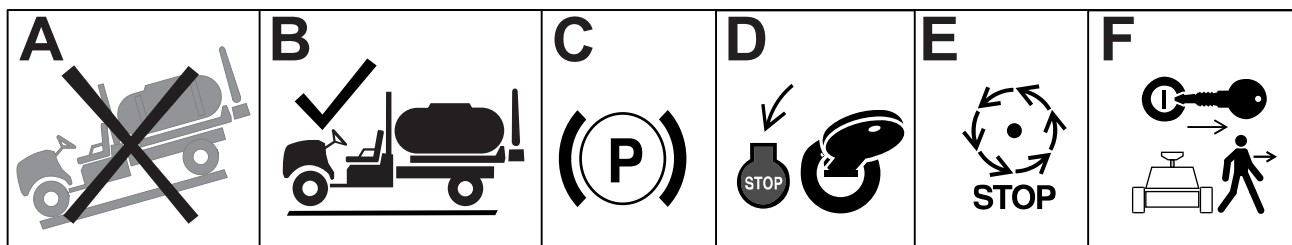
取り付け手順書

仕上げキットとソニックブーム・レベリングキットを一緒に取り付ける。最初に仕上げキットの説明書から始める。

1 マシンの準備を行う

安全に関するすべての情報については、お使いのマシンのオペレーターズマニュアルを参照してください。

1. 平らな場所に駐車する。
2. 駐車ブレーキを掛ける。
3. エンジンを止め、キーを抜き取る。



G036361s

4. バッテリーの接続を外す。



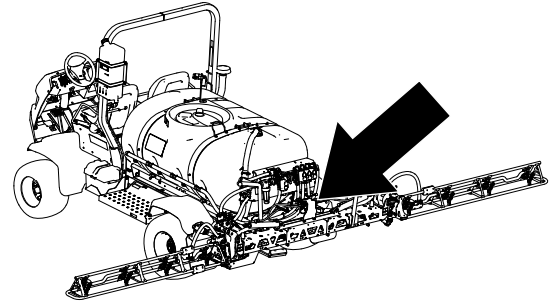
2

マニホールドブラケットの取り付け

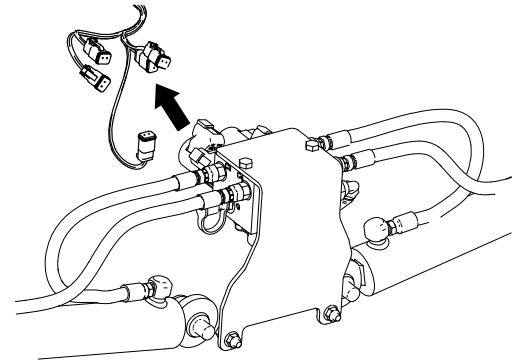
必要なパーツ

1	マニホールドブラケット
---	-------------

1. 油圧マニホールドブロックからワイヤーハーネスを外す。
2. 油圧マニホールドブロックに接続されているすべてのホースにラベルを付け、ブロックから取り外す。

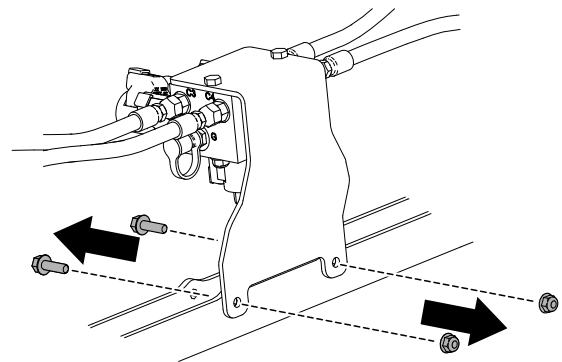


G572578



G572437

3. マシンからマウントブラケットを取り外す。
注 □ 締結具はすべて保管しておく。

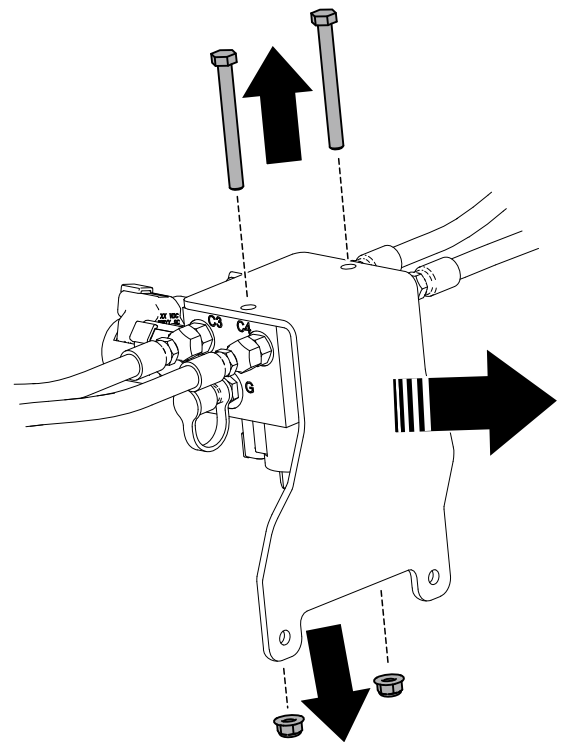


G576890

4. 油圧マニホールドブロックをマウントブラケットから取り外す。

注 □ 締結具はすべて保管しておく。

注 □ 新しいブラケットは、ソニックマーカールベリングキットの説明書に記載されている電子通信ユニットと一緒に取り付ける。



g576891

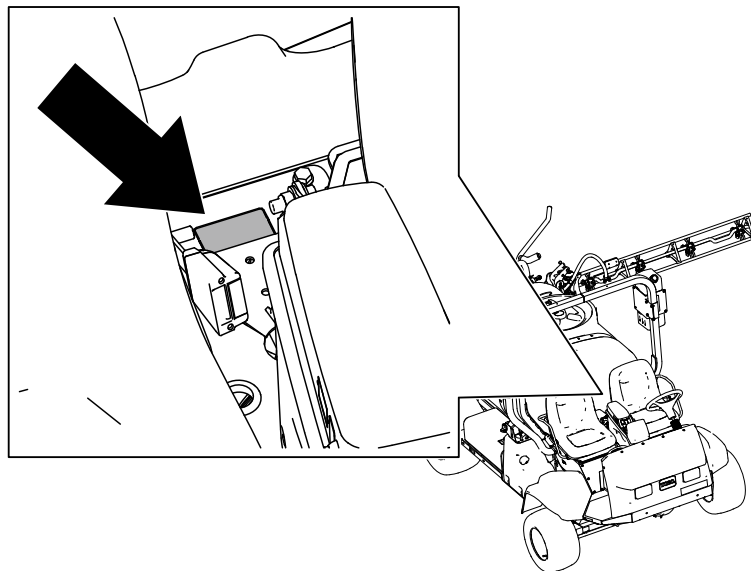
3

電子制御ユニットブラケットの取り付け

必要なパーツ

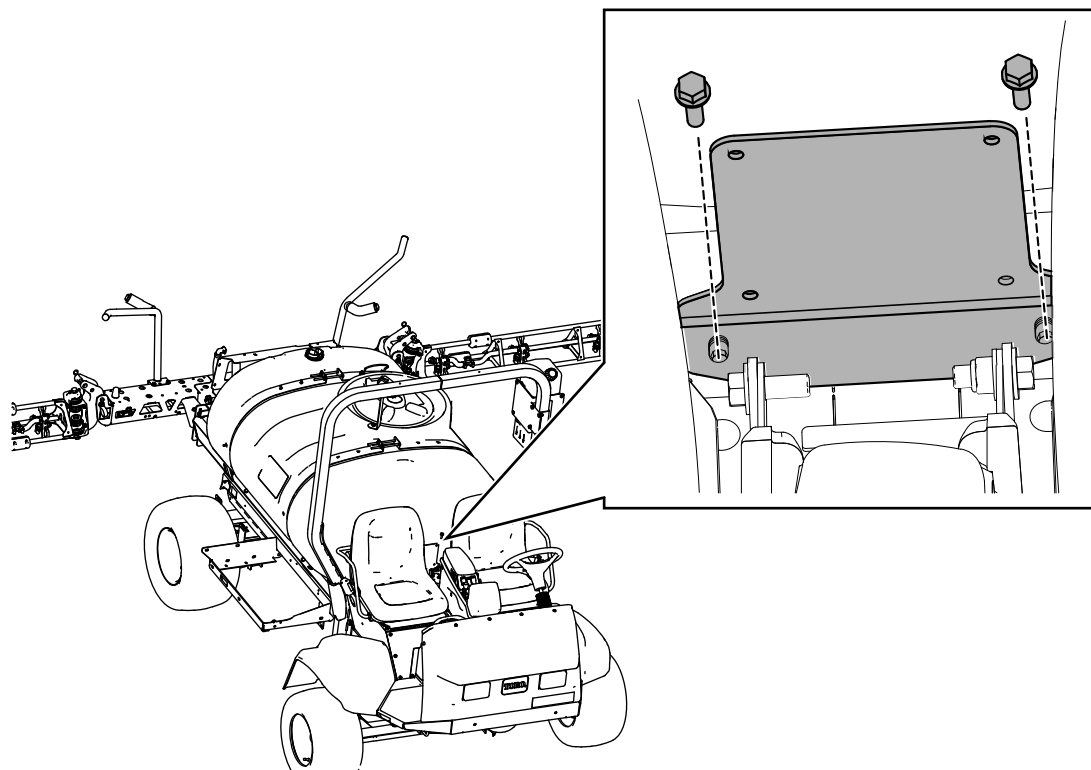
1	取り付けブラケット
1	ワイヤハーネス

1. ノックアウトプラグを取り外す。



G572580

2. 2本のボルトを外し、ブラケットをマシンのシートフレームに取り付ける。



G572579

4

ワイヤーハーネス

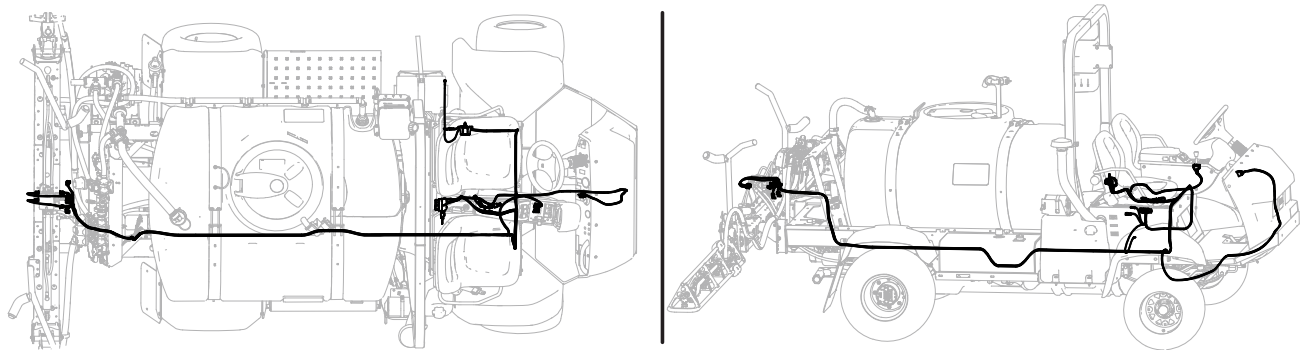
ワイヤーハーネスを配設する

必要なパーツ

1	ワイヤーハーネス
---	----------

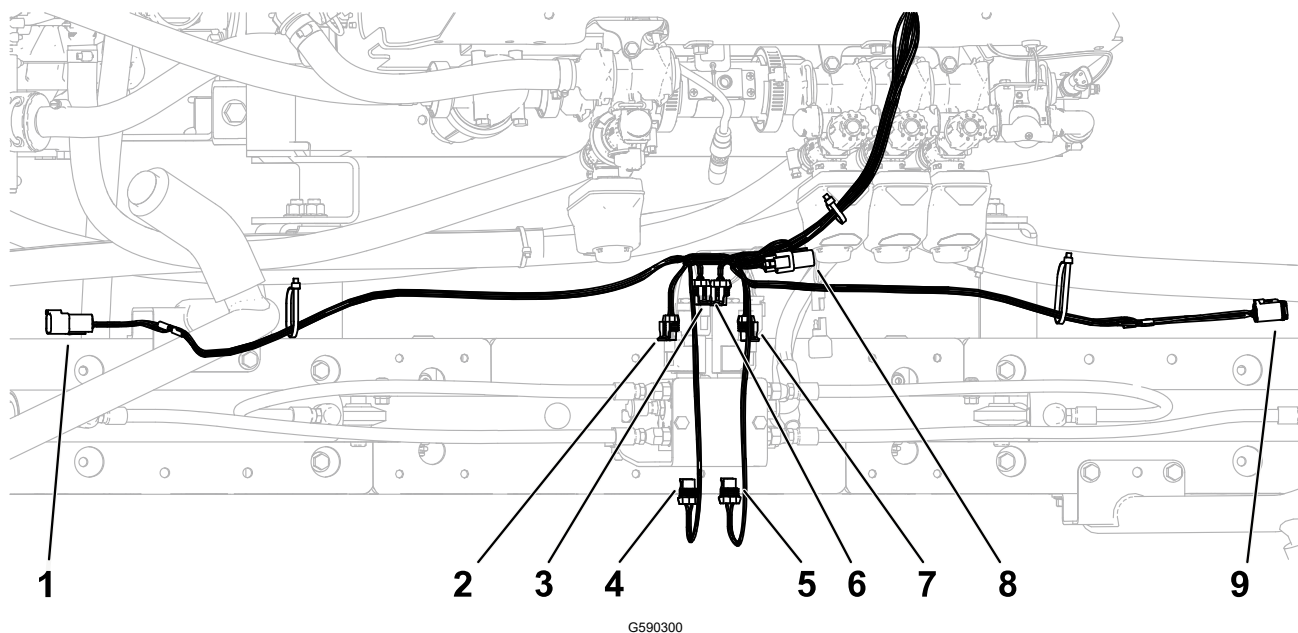
マシンの背面からコンソールまでワイヤーハーネスを配線する。

注 □ 既存のマシンハーネスに沿ってハーネスを固定する。
ワイヤーハーネスは、ソニックブームレベリングキットの取り付け時に接続されます。



G572293

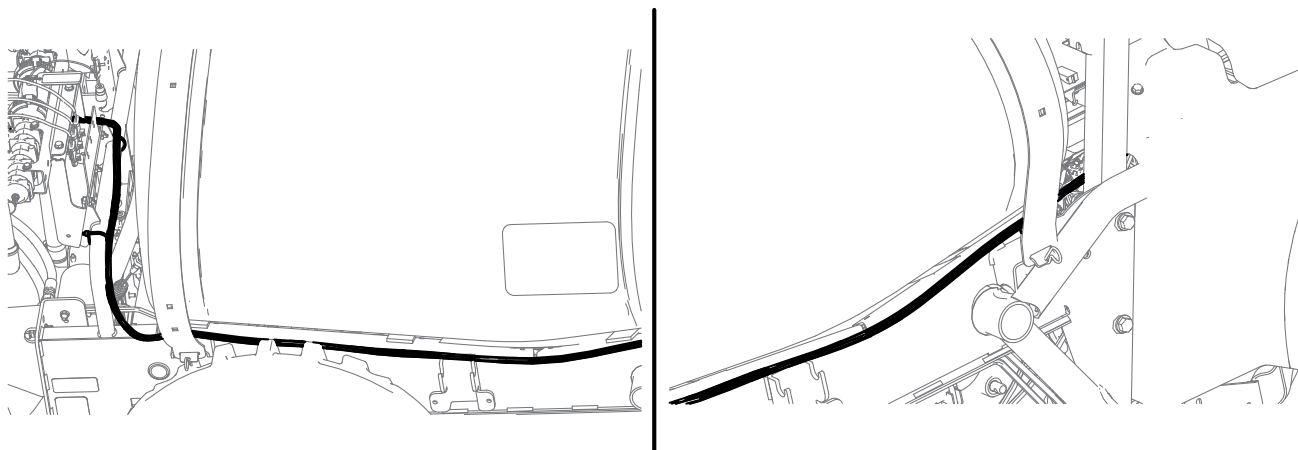
ワイヤーハーネスの後部配線



G590300

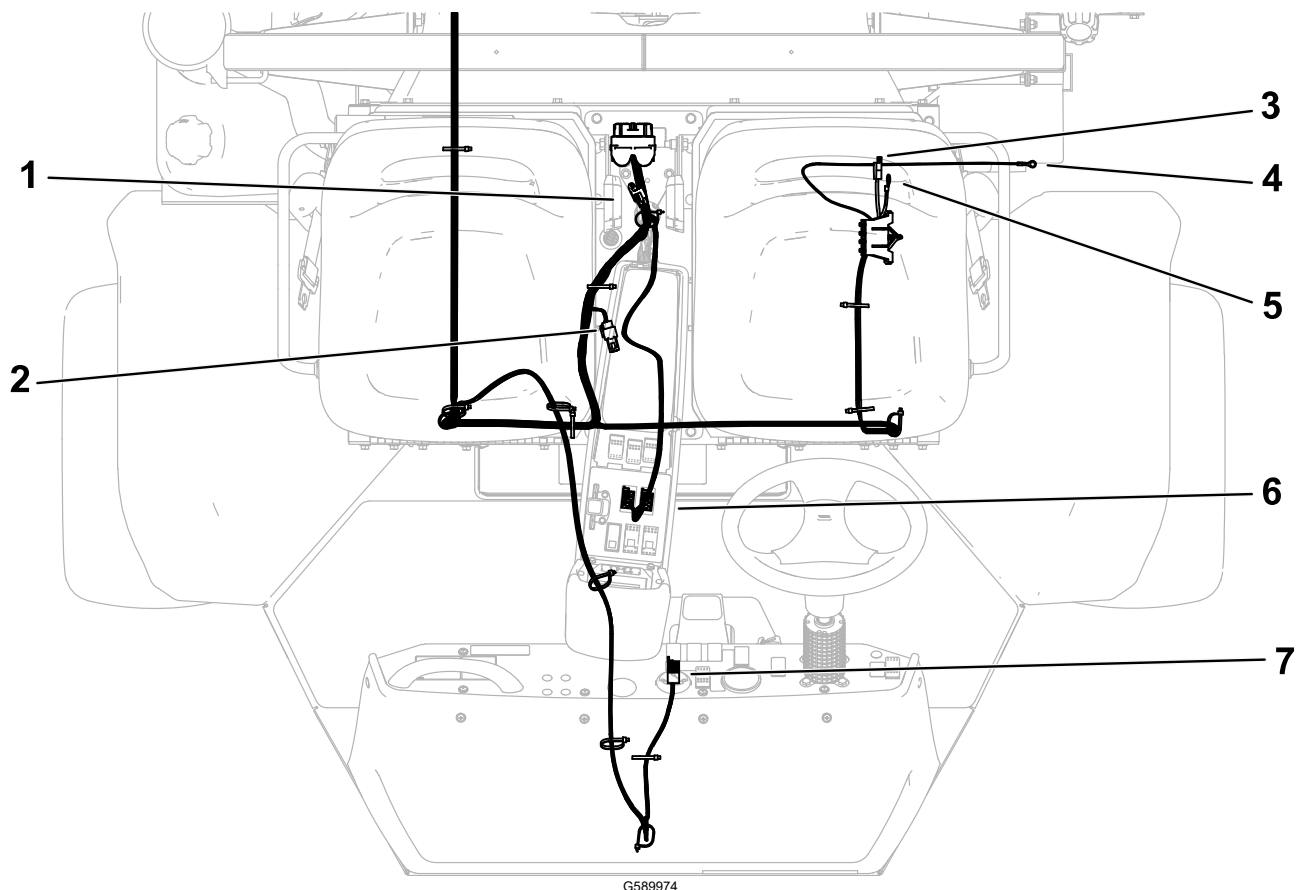
吹き出し	コネクタタイプ	ラベル
1	6ピン	左側ソニックセンサー
2	ソケット2個	左側ブームを下げる
3	ソケット2個	左側ブームを上げる
4	ソケット2個	左側を有効にする
5	ソケット2個	右側を有効にする
6	ソケット2個	右側ブームを上げる
7	ソケット2個	右側ブームを下げる
8	ソケット3個	CANバス終端
9	ソケット6個	右側ソニックセンサー

マシンのワイヤーハーネスに沿って前面まで配線する。



G588057

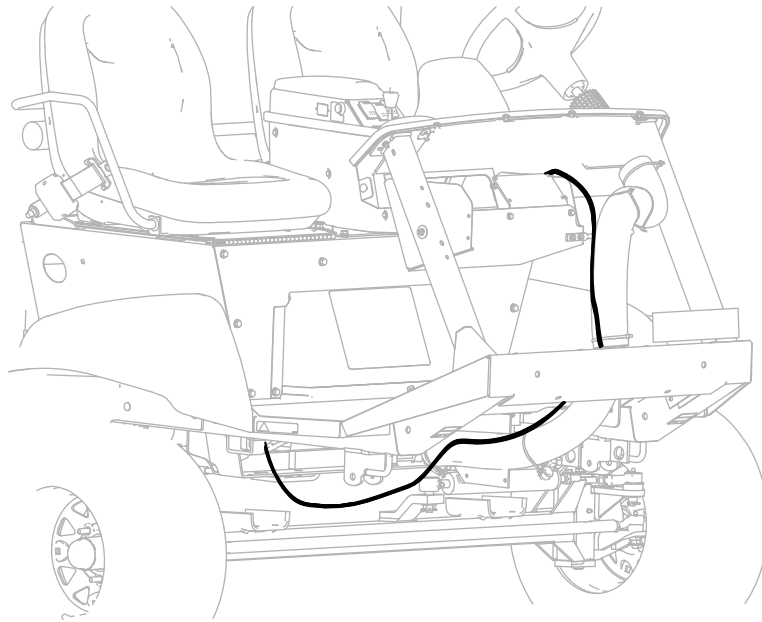
ワイヤーハーネスの前部配線



吹き出し	コネクタタイプ	ラベル
1	ソケット3つとキャップ	CAN診断キャップ
2	3端子ソケットとキャップ	CANバス終端
3	ブレード	メインヒューズブロックへ
4	端子	バッテリー
5	端子	アースブロック
6	8端子ソケット2個	左/右アクチュエータスイッチ
7	ソケット8個	モード表示

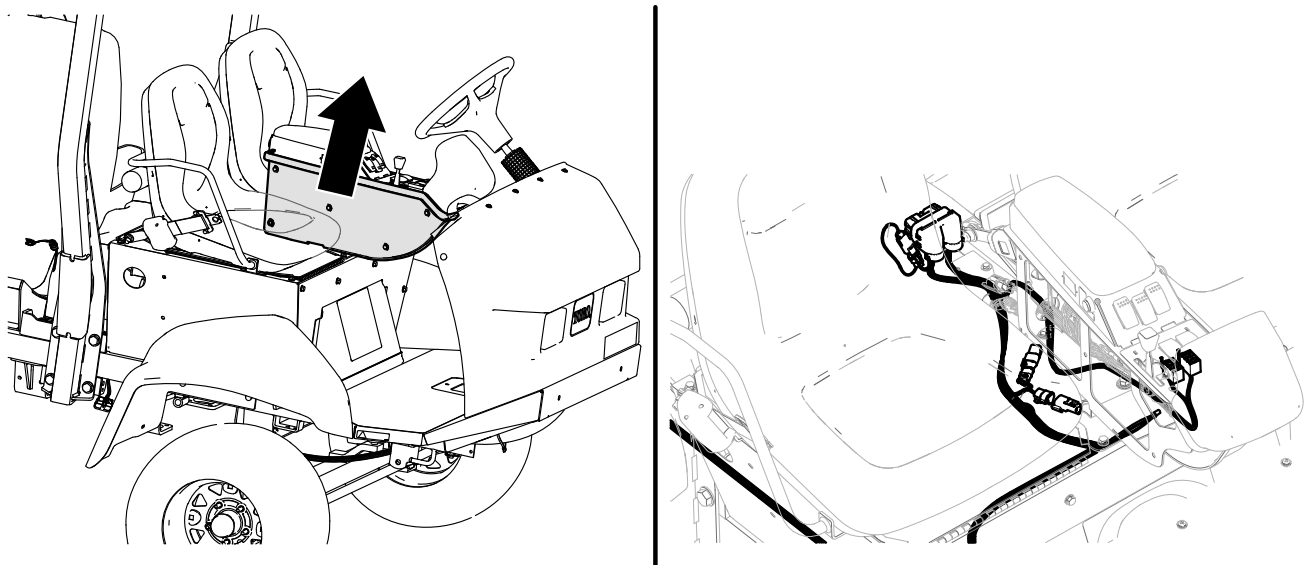
ワイヤーハーネスの前部配線 □続き□

1. ワイヤーハーネスをマシンのワイヤーハーネス、ステアリングホースに沿いコントロール部まで配線する。



G576089

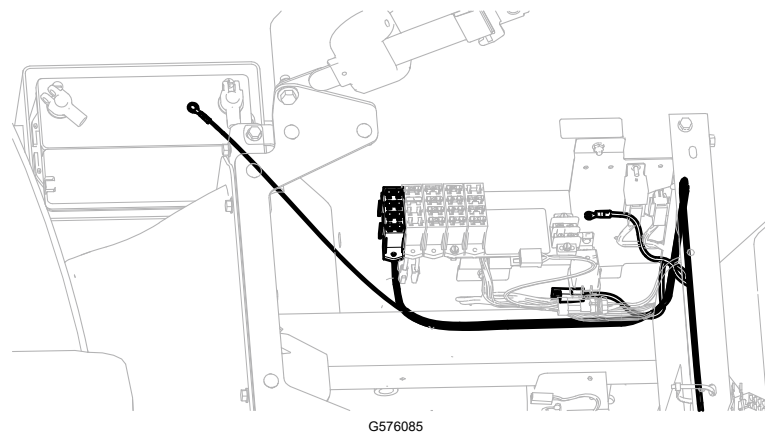
2. ハーネスをマシンのハーネスに沿って配線し、座席間のアクセスホールを通して、センターコンソールまで引き上げる。



G576135

3. ワイヤーハーネスを、マシンのワイヤーハーネスに沿って座席の下に配線する。ヒューズブロック、電源コネクタ、アース線、およびバッテリーリング端子を取り付ける。

ワイヤーハーネスの前部配線 □続き□



5 組み立てを完了する

ソニックブーム・レベリングキットの説明書に従って、取り付けを完了する。

メモ□

メモ□

